

7月10日現在における

医科研病院の診療体制

1. 外来

いつもと同じように行っています。血液検査・レントゲン検査なども通常通りできます。但し、発熱や風邪症状のある方は事前に電話で病院までお問い合わせください。投薬内容や患者さんの病気の状態により電話での診察に代えられる場合があります。なお、新型コロナウイルス状況の長期化により、コロナウイルスだけを気にしていればいい状況ではなくなっていると思います。前回、電話再診をした方でも、今回は診察となるようなことがあります。

2. 入院

原則として前日（月曜日入院の場合は前の週の金曜日）に来院していただき、新型コロナウイルスのPCR検査をしていただきます。

新型コロナウイルスが陰性であれば、いつも通り入院していただきます。しかし

PCR検査数に制限があるため、希望の日に入院できないことも考えられます。

また、急な症状の悪化により当日に入院が必要な場合には、新型コロナウイルス対策用の病室にしてください、入院後にPCR検査の結果が出てから通常の病室に移動します。

面会については今まで認められていませんでしたが、医師が許可をした場合などは 1 名に限り、新型コロナウイルスの症状がなくマスク・手洗いなどの予防処置を行うことを条件に面会が許可されます。但し、新型コロナウイルス蔓延状況により見直される可能性があります。

3. 内視鏡検査

現在、内視鏡室は工事しております。16 日からは再開しますが、当面 PCR 検査は不要となる予定です。しかし、密にならないようにしますので、検査の総数の制限があります。また 10 時以降に来院された場合には当日の検査ができないことがあります。

4. 手術

やはり、前日に PCR 検査を行います。入院での手術の場合には入院前日の検査だけで大丈夫です。緊急手術も可能ですが、感染予防の術衣を着るなど重装備になりますので、普段通りの方法ではありません。

このように、医科研病院では入院・内視鏡検査・手術などでクラスターが発生しないよう、皆様に検査のご協力をお願いしております。PCR 検査数に制限があ

るため、希望通りの日程が難しい、前日にわざわざ受診しなくてはならない、などの制約が出てきますが、それだけ安全に配慮して行っておりますので、より安心できる診療を提供できると考えております。